

## 第5回清瀬市補助金適正化検討委員会会議録（要旨）

会議名：令和4年度 第5回 清瀬市補助金適正化検討委員会

事務局：企画部財政課財政係

開催場所：清瀬市役所（4階） 研修室1～3

日時：令和4年10月25日（火曜日）

午後6時30分～午後8時10分

出席者：委員10名（星野委員長、菅原副委員長、花井委員、松井委員、  
櫻田委員、岩崎委員、山村委員、高橋委員、山崎委員）

その他4名（企画部長、財政課長、財政課財政係長、他1名）

欠席者：1名

傍聴者数：0名

会議次第

1. 開会
2. 第3回・第4回議事録（要旨）の確認
3. 議題
  - （1）補助金適正化の検討について
  - （2）その他
4. 閉会

## 審議経過

### 1. 開会

委員長より開会の挨拶

### 2. 第3回・第4回議事録（要旨）確認

委員長が各委員に対して確認し、各委員が了承。

### 3. 議題

#### （1）補助金適正化の検討について

資料9をもとに各補助金の検討を行い、以下のとおり評価を行った。

番号	補助金名	評価	意見
57	清瀬市木造住宅耐震改修等助成	現状維持	市民が利用しやすいようオプション等を設定し、利用促進をすべき。 補助金を活用した結果、市全域の耐震化向上データを示すべき。
58	清瀬市子育て世帯近居支援事業	現状維持	対象者の拡大、上限金額の見直し等、運用改善に向けて努力している。 引越し後ではなく、引越しの可能性のある他地域の住人へ告知すること。
7	防犯協会補助金	現状維持	従来の方法に依存せず、他市等の活動例を随時学習し、より効果的な進め方を取り入れること。 会議費や事務費の増加は予想されるものの、防犯啓発用品や歳末警戒激励品等の見直しを進めれば、現状維持で可能と判断。
55	生け垣助成	廃止	本来の補助目的と効果は、現行の補助金の活用方法では達成できるものではないため、見直しが必要。 前回も「廃止」となっていたにも関わらず、変更・改善をしていない。
81	清瀬市雨水浸透施設設置助成	現状維持	広く多くの市民が活用し実績がでるよう、広報活動等に力を入れこと。 助成対象を拡大するなど改善もしていることから、引き続き現状維持で取り組んで欲しい。
14	福祉サービス総合支援事業補助金	現状維持	高齢化が進むなか、重要かつ需要は高まる事業だが、基本は現状維持をベースとして取り組んで欲しい。 社会福祉協議会の力量強化等、取り組む課題は多い。

番号	補助金名	評価	意見
8	清瀬市コミュニティバス運行事業費補助金	現状維持	中止が難しいサービスだからこそ、コースの改善や年齢構成、地域の関係等きちんと調査をし、利用者数の改善を図ること。 現状では赤字削減対策が具体的ではない。
9	街路灯電気料等補助金	現状維持	LED化を推進し、電気代の削減をしていくこと。 対象の街路灯のうち、どの程度がLED化となっているか、またLED化による電気代削減効果をきちんと調査・分析できていないので、きちんと対応すること。
40	清瀬市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術助成金	現状維持	ボランティア団体と連携をしつつ、運営をしていくこと。 コロナ禍により飼い主がいない猫の増減把握が難しいところだが、今後、増加傾向ではないと判断できた場合は減額を検討すること。
41	清瀬市太陽光発電システム等設置補助金	現状維持	今の時代に合った補助金であり、調査研究を行いながら、実績が増えるよう市民への告知方法を改善すること。 災害時の在宅避難に備え、太陽光パネル等の積極的な設置を促すことも踏まえ、要望が増えるようであれば増額を検討すること。
42	生ごみ減量化処理機器購入費助成金	現状維持	目的が機器購入補助で終わらないよう、ごみの減量への意識に繋がるよう取り組んでいくこと。 今後の推移によっては、削減も検討していくこと。
3	清瀬市民まつり実行委員会補助金	現状維持	現状の予算内で開催できる企画を検討してほしい。 本来の目的を果たすため、これまでになかったアイデアを取り入れた企画を期待する。
4	平和祈念展等実行委員会補助金	現状維持	被害を受けたことを伝えるのではなく、現在、世界各国でどのようなことが起きているのかを交えつつ説明した方が、若い世代は身近に感じるのでは。 若い世代が参加できる、したいと思うような積極的な企画を検討すること。

## (2) その他

次回以降の今後の委員会の日程調整を事務局で行い、下記のとおり決定。

- ・第7回：令和4年12月2日（金） 午後6時30分～
- ・第8回：令和4年12月14日（水）午後6時30分～

## 4. 閉会